



第30回全国豊かな海づくり大会コーナー

ヤマリンが行く!

照会先 全国豊かな海づくり大会推進室 ☎ 23-9254

⑧ 下有知小学校 「ウシモツゴの飼育」



第30回全国豊かな海づくり大会開催まで
(開催日平成22年6月12日・13日)

あと **11** 日

下有知小学校では、絶滅危惧種に指定されている淡水魚「ウシモツゴ」を平成18年から飼育して、その生態などを学んでいます。平成20年からは校内に整備した池も使って育てています。ウシモツゴの世話は5年生の担当。毎日、朝と夕方にえさをあげるほか、週に1回水槽の掃除や水の入れ替えを行っています。全国豊かな海づくり大会の放流・歓迎行事では、天皇皇后両陛下からおあずかりする「お手渡し魚」にウシモツゴが選ばれ、下有知小のウシモツゴも使われる予定です。



えさのやりすぎは水が汚れる原因になるみたいで、与える量には十分気をつけているんだって。

水田農家のみなさん!

戸別所得補償制度モデル対策の加入申請は 6月15日までに中濃水田協へ提出を

本対策では、食料自給率の向上をめざし、水田農業の経営の安定を図るため、次の2つの事業をセットで行います。

1 米のモデル事業 (米戸別所得補償モデル事業)

米の生産数量目標に従って生産する販売農家の皆さんに対して、主食用米の作付面積(一律10アールを控除した面積)10アール当たり15,000円を定額交付します。また、平成22年産の全国平均販売価格が下落した場合は、追加の補てんも行います。

2 自給率向上事業 (水田利活用自給力向上事業)

自給率向上のために、水田で麦、大豆、米粉用米、飼料用米や里いもなどの転作作物を生産・販売する農家の皆さんに支援を行います。また、地力れんげや景観作物も対象となります。

○加入要件や交付金額などの詳しい内容のお問い合わせは、

<中濃地域水田農業推進協議会>

事務局 めぐみの農業協同組合中濃本部 ☎ 23-8113

関市農務課 ☎ 23-7705

戸別所得補償制度に関する詳しい情報は、農林水産省のホームページに掲載しています。

【アドレス http://www.maff.go.jp/j/seisaku/kobetu_hosyo/index.html】